

腹腔鏡下胆嚢摘出術(予定) 治療計画表

患者 殿

医師
看護師薬剤師
管理栄養士

パス開始日 /

日付	前日	当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目
	/	術前	術後	/	/	/
目標	絶飲食の指示を守ることができる 不安があれば訴えることができる		呼吸苦や傷部の出血や発赤等 異常があれば知らせることがで きる	歩行ができる 食事が摂れる 傷部に異常があれば 知らせることができる	入院前と同じように過ごすことができる 傷部に異常があれば知らせることができる	
点滴		2例目以降の手術の方は 朝から点滴を始めます	点滴があります 	点滴があります 食事摂取量が少なければ追加 の点滴があります		
内服	中止薬以外は続行してください 眠れない時は眠剤をお渡ししま す	お薬は中止です 但し、服用の指示があれば 飲んでください		痛みがあれば、声をおかけください。痛み止めがあります 持参薬を再開します。抗血栓薬服用の方は、医師確認後に再開日をお知らせします 		
処置			酸素マスクを装着します 指示に応じて酸素は中止とな ります		傷部を確認します ドレーン(お腹の管)がある場合 は抜きます	
検査				血液検査とレントゲン があります 		必要時血液検査をします
検温	2回測ります 	朝と搬入前に測ります 	手術後30分、1時間後、2時間 後、以降4時間ごとに測ります	3回測ります 		
安静度	自由です		痛みに応じて動けます			
清潔	手術部位を清潔にするため、 お臍をきれいにし、シャワー浴 をします	手術までに爪を切り、 化粧は落としてください		洗面、歯磨きをお手伝いします 身体を拭きます	シャワー浴ができます 	
排泄		尿の回数をお聞きます	尿の管は手術室で入れます	朝、尿の管を抜きます 尿の回数をお聞きます		
食事	夕食まで食事がでます その後は絶食です	絶食です 麻酔科医の指示時間まで 飲水可能です	お腹の動きを確認後、 術後4時間後から水分を 摂ることができます	朝は絶食、 昼から食事がでます	食事がでます 	
リハビリ				必要に応じて介入します		
その他	麻酔科医師の診察があります 手術室の看護師より説明があ ります		手術後の説明があります	薬剤師からお薬の説明があり ます		退院後の生活について説明します 退院療養計画書、診察券をお渡しし ます 必要時、管理栄養士の介入がありま す